

【添付書類（情報開示文書）】

「医療介護情報の連結方法の検証とロジックの構築及び医療介護の地域差分析：効果的な医療-介護の二次データ活用システム構築のためのヘルスサービスリサーチ」について

筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ研究室では、標題の研究を実施しております。

本研究の概要は以下の通りです。

① 研究目的	本研究では効果的な医療-介護の二次データ活用システム構築のために、医療介護情報の連結方法の検証、医療介護の地域差を分析、サンプリングデータの提供の妥当性検討を行います。初年度の研究では医療-介護連結に関する様々な仮説検証を実施し、レセプトデータを活用した研究の可能性を立証します。次年度の研究では医療-介護レセプトデータを用いた研究で頻繁に用いられるユースケースの分析過程を記録し、それを通じて我が国の状況に適合したデータの公開方法を提案します。			
② 研究対象者	千葉県柏市における 2012 年 4 月から 2013 年 9 月までの介護レセプト(13004 人)、国民健康保険レセプト(105994 人)、後期高齢者医療レセプト(38280 人) を用います。			
③ 研究期間	医の倫理委員会承認後～令和 4 年 3 月 31 日			
④ 研究の方法	具体的な現場の課題に沿った医療データと介護データの連結方法およびその分析と検証のために、①医療サービスから介護サービスへの移動および利用状況に対する分析、②介護サービスから医療サービスへの移動および利用状況に対する分析が挙げられます。この段階での研究では医療-介護連結に関する様々な仮説検証を実施します。			
⑤ 試料・情報の項目	千葉県柏市における 2012 年 4 月から 2013 年 9 月までの介護レセプト、国民健康保険レセプト、後期高齢者医療レセプトを用います。このデータは、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年 12 月 22 日）において「匿名化」され「対応表は作成された」が、「対応表の提供を受けていない」データに該当します。なおこのデータは先行研究で当研究室が既に利用しているデータであり、その授受は平成 28 年 9 月 29 日に完了しています。研究に用いるデータには、個人情報はありません。			
⑥ 試料・情報の第三者への提供	なし			
⑦ 資料・情報の管理について責任を有する者	代表機関	筑波大学医学医療系 ヘルスサービス開発研究センター	研究責任者名	田宮菜奈子
⑧ 研究機関名および研究責任者名	研究機関	筑波大学医学医療系 ヘルスサービス開発研究センター	研究責任者名	田宮菜奈子
⑨ 本研究への参加を希望されない場合	柏市における医療レセプトと介護レセプトのデータは、柏市が医療保険請求・健診業務のために収集した既存データを匿名化したものであり、対応表は作成されていますが、その対応表の提供は受けていません。従って本研究は、既存データを二次データとして利用する観察研究であり、本研究で分析するデータには個人情報は一切含まれません。従って、データ源である個人は特定されず、対象となる被保険者へのインフォームド・コンセントは行いません。さらに、平成28年9月29日にデータの授受は完了しており、これ以降にデータの授受は行いません。したがって対象となる被保険者へのインフォームド・コンセントは行いません。			
⑩ 問い合わせ先・相談窓口	〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 医学系学系棟 861室 筑波大学医学医療系 助教 金雪瑩 TEL : 029-853-8849 (平日9時～17時)、E-mail : kinnsetsuei@md.tsukuba.ac.jp			